

平成14年6月18日

東京証券取引所への手口情報完全公開の申し入れ

インターネット・トレーディング専門の証券会社、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJディレクト」）は、6月18日、東京証券取引所（以下「東証」）に対し手口情報の完全公開の申し入れをいたしました。

DLJディレクトでは、今月初めに大手投信9社から東証に対し手口情報の完全非公開化の申し入れがあったとの報道を受け、即日、個人投資家側からの手口情報公開に関する意見をとりまとめるべく、顧客およびサイト訪問者を対象にアンケートを実施いたしました。その結果、実に回答者の97%が手口情報の完全公開に支持を表明し、弊社では早速、別添要望書をとりとまとめ、寄せられた意見とともに東証に提出いたしました。

DLJディレクトは顧客からの強い要望をもとに、今年2月末より情報ベンダーのフィスコ社と提携し手口情報サービスを開始し、毎日、ザラバ中に30銘柄、前引け後に50銘柄、大引け後に70銘柄分の手口情報を提供しております。弊社ではかねてより手口情報のあり方については、プロ投資家と個人投資家との情報格差を象徴するものとして大きな問題意識を抱いており、今回のアンケート結果は弊社の主張が個人投資家の具体的な意見によって裏付けられたものであると考えます。

弊社では、東証がこうした個人投資家の意見を踏まえ、今後、手口情報を始めとする証券市場におけるプロ投資家と個人投資家の情報格差などの不公平感の解消を積極的に取り組んでいかれるよう希望しております。

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。CSFB*direct* Asia Holdings Inc.、三井住友銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、三井住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。